

公約違反、「政治とカネ」…

国民の批判で鳩山首相が辞任

アメリカにも財界にもモノ
言える政治に変えましょう

日本共産党

今日、鳩山首相が辞任表明しました。

普天間基地の問題では、「国外、最低でも県外」という公約を踏みにじり、「政治とカネ」の問題はほおかむり。くらしの問題でも後期高齢者医療制度廃止の公約は裏切り、派遣法の改正も抜け穴だらけ。国民を裏切った当然の結果です。

日本共産党は、国民の願いで 政治を前に進めます

国民の期待を裏切ったのは、鳩山氏個人の問題ではなく、民主党政権全体の責任です。民主党が公約違反を繰り返すのは、結局アメリカにも財界にもモノが言えないからではないでしょうか。アメリカにも財界にもズバリモノが言える日本共産党が伸びてこそ、政治は前に動きます。日本共産党は、国民の「政治を変えたい」という願いにこたえて全力で働きます。

- 普天間基地は県内たらいまわしに反対し、無条件撤去のたたかいをすすめます。
- 派遣法を抜本的に改正し、後期高齢者医療制度はただちに廃止。くらし応援で景気を回復します。
- 「政治とカネ」問題を国会で徹底して究明し、清潔な政治に改革します。



大阪から政治を変え
る流れを大きく

党府国民運動本部長・前大阪市議

清水 ただし

JCP大阪

日本共産党大阪府委員会の見解を紹介しています